

購買部運營業者選定に係る募集要項

日本大学生産工学部

1 業務名

日本大学生産工学部津田沼キャンパス 購買部運営委託

2 趣旨・目的

教育・研究活動を支える機能として購買部を設置し、教科書等の書籍、雑誌、文房具などの販売や各種調達機能を通じて、学生及び教職員の福利厚生を充実させる。

3 施設・利用対象

- ① 施設 日本大学生産工学部 仮食堂（仮称）1階
住所：千葉県習志野市泉町1丁目2番1号
詳細は、別紙「生産工学部購買部貸与場所」を参照のこと。
- ② 利用対象 (1) 学生（令和7年5月1日現在 7,277名）
※1年生 1,803名含む。通常は実籾キャンパスだが講義により津田沼キャンパスの利用あり。
(2) 教職員（令和7年5月1日現在 255名）

4 提出書類等

- ① 提出書類 (1) 参加表明書（本学所定の用紙）
(2) 会社案内（実績等を含む）
(3) 会社定款
(4) 履歴事項全部証明（写し）
(5) 提案書
- ② 提出方法 電子データによる提出（ワード、エクセル、PDF等）
- ③ 提出期限 (1) 参加表明書
令和7年12月2日（火）13時必着
(2) 前項(2)から(5)
令和7年12月16日（火）17時必着
- ④ 質問受付期間 令和7年11月7日（金）から11月20日（木）13時（厳守）
質問がある場合は、「10. 担当部署」のメールアドレス宛てに
タイトル『購買部運營業者選定に係る質問』と空メールを送
信。返信される質問フォームのURLから質問項目を入力するこ
と。
(1) 現場見学（建設中につき外観のみ）を希望する場合
は、質問受付期間内に本学部へ申し出、許可を得た上で
見学を認める。ただし、見学の際は学生課員が立ち合
う。
(2) 応募業者から受け付けた質問は、とりまとめた上
で全応募者に令和7年11月25日（火）15時に
メールで回答する。

- ⑤ 備考 提案書に記載する望ましい内容は、以下のとおりとする。
- (1) コンセプト
 - (2) 商品構成
 - (3) 教科書等の書籍・雑誌の販売方法
 - (4) 各種キャッシュレス決済方法
 - (5) その他提供できるサービス
 - (6) ディスプレイ・店内装飾の工夫
 - (7) 購買部事業の運営実績
 - (8) 運営体制（安全管理及び危機管理を含む）
 - (9) その他独自の提案（値引き販売等）

5 業務概要

- ① 業務内容
- (1) 教科書等の書籍，雑誌の販売
 - (2) 文房具，事務用品，日用品・雑貨等学用必需品及び軽食・菓子の販売
 - (3) 教職員購入図書及び物品等の研究室又は各課への納入
 - (4) その他，本学部と相談の上，必要と認められた商品の販売等
- ② 契約期間
- (1) 令和8年4月1日から令和11年3月31日（3年間）
 - (2) 契約は，最大2回まで更新できる。なお，契約更新の可否は，本学部が毎年実施する利用者アンケートの結果に基づく業務改善状況等を勘案し，決定する。
- ③ 営業時間
- 営業時間は，原則として次のとおりとする。
- (1) 月～金曜日 8時45分から18時00分まで
 - (2) 定休日は，土曜日曜・祝祭日，年末年始，夏期一斉休暇中，入試期間（2月～3月中旬）等。ただし，祝休日の授業実施日（年3回程度）は原則営業日とする。
- ④ 経費負担
- (1) 本学部負担分
 - ア．貸与施設の設備費及び施設維持費
 - イ．光熱水費（電気料金・水道料金）
 - ウ．その他本学部が認めるもの
 - (2) 業者負担
 - ア．従業員人件費等営業に要する経費（商品陳列棚等什器含む）
 - イ．電話料及び公租公課並びに購買部内の清掃費・インターネット利用料
 - ウ．業者の故意又は過失などによる建物施設の破損等に係る修繕費等

6 参加資格

公募に参加する者は、次に掲げる要件を全て満たしていること。

- ① 破産、民事再生、会社更生、特別清算等の手続申立を受けていないこと。
又は、自らこれらを申し立てていないこと。
- ② 法人税・法人事業税・消費税又は地方消費税等の滞納をしている者でないこと。
- ③ 反社会勢力・暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はその構成員の統制下にある法人でないこと。
- ④ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に規定する風俗営業、接待飲食等営業及びこれらに類する業務を営む者でないこと。

7 審査方法

- ① 審査基準 別紙「購買部運営業者選定に係る審査基準表」を参照のこと。
- ② 審査員 6名
- ③ 評価・選定方法（1）プレゼンテーション内容を「購買部運営業者選定に係る審査基準表」に従い点数化し、審査員6名の評価点の合計が最も高いものを候補業者として選定する。同点の場合は、~~営業補償料の有無を考慮し選定する。営業補償料の有無による差が付かない場合は、審査員~~で協議を行い投票により決定する。
※閑散期及びその他の理由による営業補償は一切行わない
審査期日 令和7年12月23日（火）時間未定
（2）プレゼンテーションは、一社30分以内とし、その後、質疑応答を15分設ける。
- ④ 結果通知 候補業者選定後、参加業者全員に結果を通知する。
- ⑤ 失格事項 次のいずれかに該当した場合は失格とする。
 - （1）提出書類に虚偽の内容を記載した場合。
 - （2）評価の公平性に影響を与える行為があった場合。
 - （3）その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合。

8 契約

候補業者と詳細を協議の上、契約を締結する。候補業者が辞退した場合、または協議において契約に至らなかった場合は、次点のものを候補業者とする。

9 備考

参加表明書提出後に辞退する場合は、辞退の理由を明記した辞退届（書式任意）を本学部まで文書で提出する。

10 担当部署

日本大学生産工学部学生課

電話：047-474-2243

Mail：cit.student_affairs@nihon-u.ac.jp

郵送又は持参先：〒275-8575

千葉県習志野市泉町1丁目2番~~2~~1号

(担当：佐藤 耕一郎，小野塚 悦子)

以 上

購買部運營業者選定に係るスケジュール

①	募集要項の公表期間	令和 7 年 11 月 7 日(金)～11 月 20 日(木)
②	質問受付期間	令和 7 年11 月 7 日(金)～11 月 20 日(木)13 時(厳守)
③	質問回答日時	令和 7 年 11 月 25 日(火)15 時 メールによる
④	参加表明書提出期間	令和 7 年 11 月 7 日(金)～12 月 2 日(火)13 時(厳守)
⑤	応募書類提出 期間	令和 7 年 11 月 26 日(水)～12 月 16 日(火)17 時(厳守)
⑥	審査 (プレゼンテーション)	令和 7 年 12 月 23 日(火) 時間未定
⑦	選定結果通知	令和 8 年 1 月下旬

以 上

別 紙

購買部運營業者選定に係る審査基準表

日本大学生産工学部

■ 審査項目と評価点

	評価項目	評価基準	評価点				
1	業務の運営実績	購買部等の運営実績を有しているか	5	4	3	2	1
2	安全管理体制	平時の安全管理体制が整っているか	5	4	3	2	1
3	危機管理体制	災害時の危機管理体制が整っているか	5	4	3	2	1
4	会社の健全性	経営が安定しており継続的な運営能力が確保されているか。また法令順守が図られているか。	5	4	3	2	1
5	商品構成	商品構成が充実しているか	10	7	5	3	1
6	教科書・書籍等販売方法	利用者にとって利便性が高いか	5	4	3	2	1
7	各種キャッシュレス決済方法	利用しやすいキャッシュレス決済等に対応しているか	5	4	3	2	1
8	ディスプレイ・店内装飾	利用したくなる雰囲気があるか	5	4	3	2	1
9	コンセプトや独自提案	魅力的な提案であるか	5	4	3	2	1

評価点合計 50 点

【評価点】

① 評価項目 1～4, 6～9

5 点：大変優れている 4 点：優れている 3 点：普通
2 点：やや劣る 1 点：劣る

② 評価項目 5

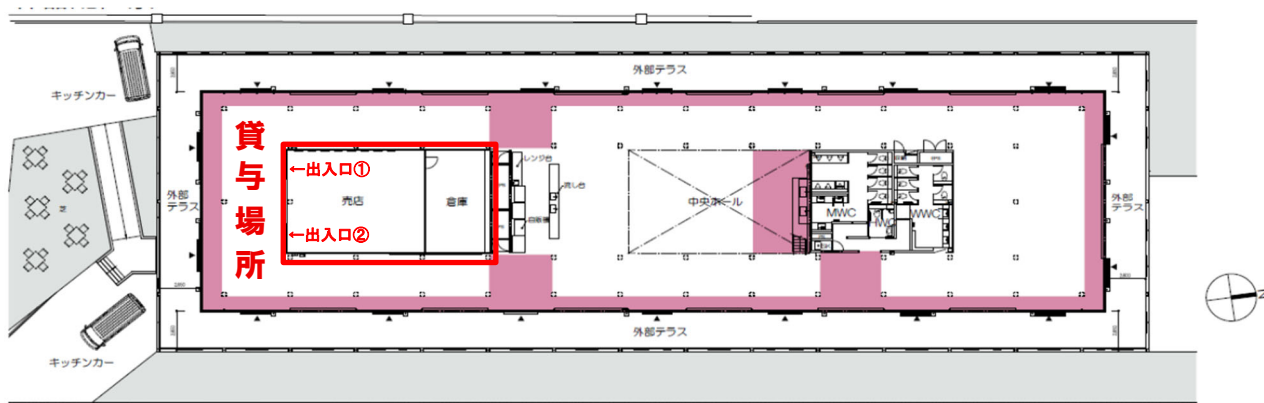
10 点：大変優れている 7 点：優れている 5 点：普通
3 点：やや劣る 1 点：劣る

■ 評価方法

審査基準表に従い点数化し、審査員の評価点の合計を算出する。

別 紙

生産工学部仮食堂（仮称）内購買部貸与場所



※貸与場所外の商品・在庫の留置は認められません。

※上図の出入口②付近にレジの設置を想定しています。

※貸与場所面積は売店が約72㎡，倉庫が約16㎡となります。

